

## 全日本ジュニアユースマスターズライフセービング・プール競技選手権大会 2024

- ◆ 第11回全日本ジュニアライフセービング・プール競技選手権大会
- ◆ 第11回全日本ユースライフセービング・プール競技選手権大会
- ◆ 第6回全日本マスターズライフセービング・プール競技選手権大会

## プール

競技役員 1次要項



全日本ジュニアユースマスターズライフセービング・  
プール競技選手権大会2024  
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、下記の通り「全日本ジュニアユースマスターズライフセービング・プール競技選手権大会 2024」を開催いたします。つきましては開催にあたり参加競技者の募集をさせていただきますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

また、本競技会は、国際ライフセービング連盟（ILS）の認定競技会といたします。ユースもしくはマスターズのカテゴリーにおいて世界記録を破った場合には、必要な手続きを経た上で世界記録として申請されます。

さらに本競技会は、本協会に非加盟の団体やチームであっても出場をすることができます（その場合でも、主催団体への「選手登録」は必須といたします）。

これまで、新型コロナウイルス感染症対策を講じて行ってまいりました。今後も基本的な感染対策は継続をいたします。ただし、日本国政府や関係省庁が発する感染対策に関するガイドラインに変更が生じる場合は、その指針に則って対策を講じることとします。

新型コロナウイルスの流行に対し、要項発表の時点では実施の方向で準備を進めていますが、今後、感染拡大の危険性、流行のピーク、開催地を管轄する都道府県及び自治体の方針などをふまえ開催中止も含め変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

敬具

### 記

- 大会名称 全日本ジュニアユースマスターズライフセービング・プール競技選手権大会 2024
  - ・ 第11回全日本ジュニアライフセービング・プール競技選手権大会
  - ・ 第11回全日本ユースライフセービング・プール競技選手権大会
  - ・ 第6回全日本マスターズライフセービング・プール競技選手権大会
- 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 認定 国際ライフセービング連盟
- 日程 2025年1月25日(土)～26日(日)
- 会場 静岡県富士水泳場（静岡県富士市大淵 266）
- 後援（予定） 静岡県、富士市、富士市教育委員会、一般社団法人富士山観光交流ビューロー
- 助成 独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ振興くじ助成事業
- 協力（予定） 認定特定非営利活動法人静岡県ライフセービング協会

### ■ 競技種目 ※青文字は 2024 年度改訂種目です

#### 【 ジュニアシリーズ 】

[個人種目]

- |    |                                |
|----|--------------------------------|
| 01 | 障害物スイム (50m) (U 8 /女子)         |
| 02 | 障害物スイム (50m) (U 8 /男子)         |
| 03 | 障害物スイム (50m) (U 1 0 /女子)       |
| 04 | 障害物スイム (50m) (U 1 0 /男子)       |
| 05 | 障害物スイム (50m) (U 1 2 /女子)       |
| 06 | 障害物スイム (50m) (U 1 2 /男子)       |
| 07 | ジュニアチューブスイム (50m) (U 8 /女子)    |
| 08 | ジュニアチューブスイム (50m) (U 8 /男子)    |
| 09 | レスキューチューブトウ (100m) (U 1 0 /女子) |
| 10 | レスキューチューブトウ (100m) (U 1 0 /男子) |
| 11 | レスキューチューブトウ (100m) (U 1 2 /女子) |

- 12 レスキューチューブトウ (100m) (U 1 2 /男子)
- [チーム種目]
- 13 障害物リレー (4×50m) (U 1 0 女子) \*4 人 1 組
- 14 障害物リレー (4×50m) (U 1 0 男子) \*4 人 1 組<男女混合チーム可>
- 15 障害物リレー (4×50m) (U 1 2 女子) \*4 人 1 組
- 16 障害物リレー (4×50m) (U 1 2 男子) \*4 人 1 組<男女混合チーム可>
- 17 レスキューチューブリレー (4×50m) (U 1 0 女子) \*4 人 1 組
- 18 レスキューチューブリレー (4×50m) (U 1 0 男子) \*4 人 1 組<男女混合チーム可>
- 19 レスキューチューブリレー (4×50m) (U 1 2 女子) \*4 人 1 組
- 20 レスキューチューブリレー (4×50m) (U 1 2 男子) \*4 人 1 組<男女混合チーム可>

## 【 ユースシリーズ 】

### [個人種目]

- 21 障害物スイム (100m) (U 1 5 /女子)
- 22 障害物スイム (100m) (U 1 5 /男子)
- 23 障害物スイム (200m) (U 1 8 /女子)
- 24 障害物スイム (200m) (U 1 8 /男子)
- 25 マネキンキャリー (50m) (U 1 5 /女子)
- 26 マネキンキャリー (50m) (U 1 5 /男子)
- 27 マネキンキャリー (50m) (U 1 8 /女子)
- 28 マネキンキャリー (50m) (U 1 8 /男子)
- 29 レスキューメドレー (100m) (U 1 8 /女子)
- 30 レスキューメドレー (100m) (U 1 8 /男子)
- 31 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (U 1 5 /女子)
- 32 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (U 1 5 /男子)
- 33 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (U 1 8 /女子)
- 34 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (U 1 8 /男子)
- 35 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (U 1 5 /女子)
- 36 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (U 1 5 /男子)
- 37 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (U 1 8 /女子)
- 38 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (U 1 8 /男子)
- 39 スーパーライフセーバー (200m) (U 1 8 /女子)
- 40 スーパーライフセーバー (200m) (U 1 8 /男子)

### [チーム種目]

- 41 ラインスロー (10m) (U 1 5 /女子) \*2 人 1 組
- 42 ラインスロー (10m) (U 1 5 /男子) \*2 人 1 組
- 43 ラインスロー (12.5m) (U 1 8 /女子) \*2 人 1 組
- 44 ラインスロー (12.5m) (U 1 8 /男子) \*2 人 1 組
- 45 マネキンリレー (4×25m) (U 1 5 /女子) \*4 人 1 組
- 46 マネキンリレー (4×25m) (U 1 5 /男子) \*4 人 1 組
- 47 マネキンリレー (4×25m) (U 1 8 /女子) \*4 人 1 組
- 48 マネキンリレー (4×25m) (U 1 8 /男子) \*4 人 1 組
- 49 障害物リレー (4×50m) (U 1 5 /女子) \*4 人 1 組
- 50 障害物リレー (4×50m) (U 1 5 /男子) \*4 人 1 組
- 51 障害物リレー (4×50m) (U 1 8 /女子) \*4 人 1 組
- 52 障害物リレー (4×50m) (U 1 8 /男子) \*4 人 1 組
- 53 メドレーリレー (4×50m) (U 1 5 /女子) \*4 人 1 組
- 54 メドレーリレー (4×50m) (U 1 5 /男子) \*4 人 1 組
- 55 メドレーリレー (4×50m) (U 1 8 /女子) \*4 人 1 組
- 56 メドレーリレー (4×50m) (U 1 8 /男子) \*4 人 1 組

## 【 マスターズシリーズ 】

### [個人種目]

- 57 障害物スイム (100m) (23~29 歳 /女子)
- 58 障害物スイム (100m) (23~29 歳 /男子)
- 59 障害物スイム (100m) (30~39 歳 /女子)

- 60 障害物スイム (100m) (30～39 歳/男子)
- 61 障害物スイム (100m) (40 歳以上/女子)
- 62 障害物スイム (100m) (40 歳以上/男子)
- 63 マネキンキャリー (50m) (23～29 歳/女子)
- 64 マネキンキャリー (50m) (23～29 歳/男子)
- 65 マネキンキャリー (50m) (30～39 歳/女子)
- 66 マネキンキャリー (50m) (30～39 歳/男子)
- 67 マネキンキャリー (50m) (40 歳以上/女子)
- 68 マネキンキャリー (50m) (40 歳以上/男子)
- 69 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (23～29 歳/女子)
- 70 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (23～29 歳/男子)
- 71 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (30～39 歳/女子)
- 72 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (30～39 歳/男子)
- 73 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (40 歳以上/女子)
- 74 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (40 歳以上/男子)
- 75 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (23～29 歳/女子)
- 76 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (23～29 歳/男子)
- 77 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (30～39 歳/女子)
- 78 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (30～39 歳/男子)
- 79 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (40 歳以上/女子)
- 80 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (40 歳以上/男子)

[チーム種目]

- 81 ラインスロー (12.5m) (59 歳以下) \*2 人 1 組<男女混合>
- 82 ラインスロー (12.5m) (60 歳以上) \*2 人 1 組<男女混合>
- 83 マネキンリレー (4×25m) (119 歳以下) \*4 人 1 組<男女混合>
- 84 マネキンリレー (4×25m) (120 歳以上) \*4 人 1 組<男女混合>
- 85 障害物リレー (4×50m) (119 歳以下) \*4 人 1 組<男女混合>
- 86 障害物リレー (4×50m) (120 歳以上) \*4 人 1 組<男女混合>
- 87 メドレーリレー (4×50m) (119 歳以下) \*4 人 1 組<男女混合>
- 88 メドレーリレー (4×50m) (120 歳以上) \*4 人 1 組<男女混合>

- ジュニアシリーズ及びユースシリーズにエントリーする全ての競技者は、チームの責任者および保護者が競技者本人の力量を判断し意思を確認の上、エントリーをすること。
- ジュニアシリーズ及びユースシリーズの年齢区分は次の通りとする。年齢基準は、「2025 年 4 月 1 日時点」の年齢とする。
  - U 8 : 2025 年 4 月 1 日の時点で、満 8 歳以下の者。
  - U 1 0 : 2025 年 4 月 1 日の時点で、満 10 歳以下の者。
  - U 1 2 : 2025 年 4 月 1 日の時点で、満 12 歳以下の者。
  - U 1 5 : 2025 年 4 月 1 日の時点で、満 15 歳以下の者。
  - U 1 8 : 2025 年 4 月 1 日の時点で、満 18 歳以下の者。
- 【ジュニアシリーズ】において、一つ上の年齢区分に限り出場を可能とする (U8 の選手は U12 の区分には参加できない。また、U12 の選手はユースシリーズには参加できない)。
- 【ユースシリーズ】において、一つ上の年齢区分に限り出場を可能とする (ただし、U18 の選手はマスターズシリーズには参加できない)。
- マスターズシリーズの年齢区分は次の通りとする。年齢基準は、「2025 年 12 月 31 日時点」の年齢とする。
  - ビギナークラス: ライフセービングスポーツの経験が浅い者 (23 歳以上であれば年齢は問わない)
  - 23～29 歳 : 2025 年 12 月 31 日の時点で、満 23 歳から満 29 歳の者。
  - 30～39 歳 : 2025 年 12 月 31 日の時点で、満 30 歳から満 39 歳の者。
  - 40 歳以上 : 2025 年 12 月 31 日の時点で、満 40 歳以上の者。
  - チーム種目は、その種目に出場するチームメンバーの年齢を加算した「合計年齢」で考えるものとする。
- [個人種目] 出場種目の登録数に制限を設けない。
- [チーム種目] 各団体/クラブから 2 チームまでのエントリーとする。但し、同一競技者が同一チーム種目の同年齢区分の複数組に出場することは認められない。

なお、同一競技者が同一チーム種目の「別の年齢区分」に出場をすることは妨げないが、その場合でも

上述の「一つ上の年齢区分」までに限るものとする。

また、そのことで競技の進行を止めることのないようにすること（マーシャルの遅れ、レース開始の遅れ、など）。主催者にて競技の進行を統率し、場合によっては出場できない可能性があることを理解したうえでメンバー構成を検討すること。

(例)

U10 の男子競技者が、「障害物リレー (4×50m) (U 1 0 男子)」の 2 チームに出場をする	出場不可
U10 の男子競技者が、「障害物リレー (4×50m) (U 1 0 男子)」と「障害物リレー (4×50m) (U 1 2 男子)」に 1 チームずつ出場をする	可能
U15 の女子競技者が、「メドレーリレー (4×50m) (U 1 5 /女子)」の 2 チームに出場をする	出場不可
U15 の女子競技者が、「メドレーリレー (4×50m) (U 1 5 /女子)」と「メドレーリレー (4×50m) (U 1 8 /女子)」に 1 チームずつ出場をする	可能
M30-39 の競技者が、「マネキンリレー (4×25m) (119 歳以下)」の 2 チームに出場をする	出場不可
M30-39 の競技者が、「マネキンリレー (4×25m) (119 歳以下)」と「マネキンリレー (4×25m) (120 歳以上)」に 1 チームずつ出場をする	可能

- [チーム種目] 男女の編成については、次の通りとする。
  - ジュニアシリーズのチーム種目は男女別とするが、男子の種目に限り男女混合でのエントリーを認める。但し、男子を少なくとも 1 人以上を含むこと。
  - ユースシリーズのチーム種目は男女別とする（男女混合を一切認めない）。
  - マスターズシリーズのチーム種目は、男女別を設けず男女混合のみとする（男女比率は問わず、女子のみ、男子のみ、といった構成でも構わない）。
- [チーム種目] ユース (U 1 5) における「ラインスロー (10m)」は、クロスバーの位置を「スタートする側のプールの端から 10m の地点」に変更して競技を行うこととする。

## ■ 競技規則

本協会発行「JLA コンペティション・ルールブック JLA 競技規則 **2024 年版 (2024.08.01 版)**」、同規則内の「付録：ジュニア/ユース競技」及び大会参加規程に則り実施をする。詳しくは大会参加規程 7. を参照すること。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

## ■ タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に 2 次要項と共に公表する。

## ■ 募集概要/役職

以下の役職を対象とする。

- テクニカルオフィシャル (審判員)  
任務：競技会運営及び競技における様々なジャッジの担当。  
資格：有効な認定審判員資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。
- ボランティアスタッフ  
任務：競技会運営及び進行に必要な業務、マネキンの設置担当、など。

## ■ 参加条件 (テクニカルオフィシャル (審判員) に限る)

- 本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。
- 申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて **2024 年度**の資格登録費の支払いを完了していなければならない。
- テクニカルオフィシャル業務全般が支障なく遂行できること。
- 申込多数の場合は、参加団体/クラブから選出されたテクニカルオフィシャル、次に 2 日間参加できる者を優先する。また締切前であっても申込受付を終了する場合がある。
- テクニカルオフィシャルの担当役職及び配置は、大会実行委員会にて決定をする。但し、役職及び配置に配慮が必要な場合は、事前に申告をすること（「その他連絡事項」欄に記入する）。
- 申込時、「役職経験」と「希望する役職」の申告を可能とする。但し、円滑な競技会運営の為、必ずしも希望通りの役職及び配置とはならない場合もある。

## ■ テクニカルオフィシャル・スタッフ会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する競技役員会議を、競技会期間中両日とも開催する。テクニカルオフィシャル及びスタッフは必ず出席をすること。詳細は2次要項にて公表する。

開催日時：2025年1月25日(土)及び26日(日) 競技開始前(予定)

開催場所：競技会会場 競技役員控え室またはプールサイド(予定)

## ■ 交通費(テクニカルオフィシャルに限る)

後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- チーム選出となる場合は精算の対象外とする。この場合は自己負担又は選出を依頼したチームが交通費を負担すること。
- 交通費の支給金額は、次の通りとする。
  - ◇ C級認定審判員：上限5,000円
  - ◇ B級認定審判員以上：上限10,000円
  - ◇ チーフレフリー、上訴委員などの重要役職に就く場合：往復交通費を全額負担(原則、1往復分)
- 申込時に、自宅最寄駅と公共交通機関を記入すること。
- 自家用車等で来場する場合も、公共交通機関による運賃計算とする。
- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱UFJ銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力(記載)する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合、以下のどちらかの組み合わせとなる。組み合わせや数字の桁数が間違っていないかどうか、再確認をすること。
  - (ア) ゆうちょ銀行専用 記号(5桁) - 番号(8桁) ※数字のみ
  - (イ) 他の銀行からの振込対応 店番(3桁) - 口座番号(6又は7桁) ※数字のみ

## ■ 日当(スタッフに限る)

一律1,000円/1日の精算とする。後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱UFJ銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力(記載)する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合、以下のどちらかの組み合わせとなる。組み合わせや数字の桁数が間違っていないかどうか、再確認をすること。
  - (ア) ゆうちょ銀行専用 記号(5桁) - 番号(8桁) ※数字のみ
  - (イ) 他の銀行からの振込対応 店番(3桁) - 口座番号(6又は7桁) ※数字のみ

## ■ 宿泊(テクニカルオフィシャルに限る)

原則として、競技会に両日とも参加できる場合に限り、期間中の宿泊を提供する。宿泊先などの詳細は2次要項にて公表する。

◇ 2025年1月24日(金) 提供あり

◇ 2025年1月25日(土) 提供あり

## ■ 食事

競技会期間中の食事を提供する。

- テクニカルオフィシャル
  - ◇ 2025年1月25日(土) 朝食(宿泊施設/予定)・昼食(会場)
  - ◇ 2025年1月26日(日) 朝食(宿泊施設/予定)・昼食(会場)
- スタッフ
  - ◇ 2025年1月25日(土) 昼食(会場)
  - ◇ 2025年1月26日(日) 昼食(会場)

## ■ ユニフォーム/服装

- テクニカルオフィシャル
  - ◇ 認定審判員ユニフォーム【審判員ユニフォーム上衣(ポロシャツ:白)、審判員ユニフォーム下衣(短パン)】、ライフセービング競技規則<2024年版>、室内用靴(靴底が白色で土足履きと区別したもの)、

靴下、笛、筆記用具（ペン）、を各自で持参すること。サンダル等（クロックスサンダル含む）は不可とする。

☆ マネキン設置担当は、水着、スイムキャップ、ゴーグル、ウェットスーツ、タッパー、ラッシュガード、フィン等を必ず持参すること（ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること）。

☆ 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。

☆ 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。

※2019 年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体／クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。

#### ● ボランティアスタッフ

☆ テクニカルオフィシャル（審判員）の補助の任務に就く場合、短パン（紺色又は黒色）、ポロシャツ（白色）、靴、靴下、雨具・防寒着（所属団体／クラブの名前が入った防寒着等は不可）、などを各自で持参すること。

☆ 総務関係（接遇係、広報係、催事係）の担当者は特に指定はしないが、接客を行うことが多くなるため、チノパン、ポロシャツ（白色、紺色又は黒色）、靴、靴下、雨具・防寒着（所属団体／クラブの名前が入った防寒着等は不可）、などを各自で持参すること。

☆ マネキン設置担当は、水着、スイムキャップ、ゴーグル、ウェットスーツ、タッパー、ラッシュガード、フィン等を必ず持参すること（ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること）。

### ■ 会場へのアクセス／駐車場について

静岡県富士水泳場

静岡県富士市大淵 266

<http://www.fuji-pool.jp/>

- 会場隣接の駐車場を利用する場合、譲り合って使用すること。
- 絶対に違法駐車はしないこと。

### ■ キャンセルについて

競技者のエントリー状況などを考慮して、テクニカルオフィシャル及びスタッフを適正に配置しており、欠員が生じることで競技会運営全体に支障をきたすおそれがある。その為、申込後のキャンセルは極力避けること。やむを得ずキャンセルをする場合は、必ず代理の者を選出すること（但し、同競技会にテクニカルオフィシャルとしてエントリーをしている者以外からの選出とする）。宿泊を希望している場合は、施設のキャンセル料が発生する場合がある。

### ■ 情報発信

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。本競技会に限らず、国内の競技会全般の情報発信とする。

SNS 名称：Facebook

アカウント名称：JLA Lifesavingsport

<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

### ■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。申込先などの詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること。

※様々なエントリー不備（期日までに各種登録が完了していない、メールアドレス入力間違い、など）が非常に多く発生しているため、ミスが無いように慎重に作業を進めること。

#### 【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】（テクニカルオフィシャルに限る）

- テクニカルオフィシャルは、自身の「資格登録」の **2024 年度**登録を期日までに完了させること（登録申請を行い、期日までに登録費を支払う）。
- 資格登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金をする（競技者参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること）。

#### 【エントリーの作業】

- 指定の電子フォームより申込を進めること。
- 2 次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「compe@jla.gr.jp」からのメー

ル受信ができるように、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。

エントリーフォーム：<https://forms.gle/wLMZ5SLVoKLnKC2d8>

**申込締切日：2024年12月23日(月) 23時59分59秒 まで**

各手続きの期限や支払先等の詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること！

#### ■ その他

- 各役職、配置及び担当の詳細は、2次要項にて案内する。
- 個人情報（氏名）は競技会プログラムに掲載される。同意の上で参加申込をすること。
- 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。
- 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。

#### 【会場への入場制限について】

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、感染対策を徹底して実施する。競技会会場への来場にあつては、人数制限は行わない。ただし、参加者の安全の為、競技エリアや観覧エリアの立ち入りを制限する場合がある。

#### 【スポーツ育成委員会より】

2025年中国で開催される「The World Games 2025」出場のために、本競技会においてオープン日本代表チームがチーム種目のタイムトライアルを実施する予定である。

#### ■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と **2024年度**登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は1年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



#### ■ 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない（例：レース中、A 競技者のクラフトが B 競技者のクラフトにぶつかり B 競技者のクラフトが破損した）。  
競技会期間中の場合は、競技会本部事務局に直ちに報告すること。

##### 【傷害保険】

死亡保険金額	500 万円
後遺障害保険金額	20 万円～500 万円
入院保険金額	3 千円
手術保険金額	入院保険金額の 5 倍または 10 倍
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

##### 【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100 万円
入院・通院日数 31 日以上	7 万円
入院・通院日数 8～30 日	5 万円
入院・通院日数 7 日以下	3 万円
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2億円
賠償責任保険（管理財物）	50万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50万円
事故対応費	500万円
見舞費用（死亡）	50万円
見舞費用（後遺障害）	2万円～50万円
見舞費用（入院）	2万円～10万円
見舞費用（通院）	1万円～5万円

※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）

【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	1億円
---------------	-----

※1 事故につき5千円の自己負担  
※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部（03-5645-1071）

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局  
〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7階  
TEL：03-6381-7597（対応時刻：平日 12:00～18:00）  
FAX：03-6381-7598  
E-mail：[compe@jla.gr.jp](mailto:compe@jla.gr.jp)  
LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>